

第二〇五回ペン川柳会

令和三年六月二十二日

お題「悪」

■ 浜田 (我々好)  
ウイスキー

旧友に出会って名の出ぬ間の悪さ  
悪ガキはマスクの裏で舌をだし

■ 松谷 (零門)  
れいもん

難聴も悪口だけはよくキャッチ  
オレ早起き悪いやつほどよく眠る

■ 三春 (火酒)  
ウオツカ

ちよい悪を目指したはずがちよいデブに  
若づくりシワは隠せぬ悪あがき

■ 細谷 (損得)  
そんとく

悪いのは飲屋ばかりと押しつける  
悪人でも往生するとは有り難や

■ 八木 (明迷)  
めいめい

悪ノリで出世が消えた3次会  
悪代官灰汁すくいつつ生返事

■ 塚田 (拿々)  
だだ

メイドカフェ小悪魔たちがカモを待つ  
悪(ワル)よのうあなたほどではさて次は

■ 西川 (酔雅)  
すいが

悪い夢八十路の今もつきまとい  
コロナ禍で悪酔い重ね呆け進み

■ 平尾 (醉深) すいしん

なあ息子、悪女が好きは父譲り  
悪いのは女犯(によぼん)好みの我にあり

■ 大野 (だし)

税金を悪い奴ほど払わない  
悪代官今の政治家そっくりだ

■ 安藤 (晃二) てるつぐ

悪循環桶屋に非ず薬売り  
悪しき風どこ吹く風と小川行く

■ 曾山 (酩帝) こせい

日々つゝのる悪事の誘い逆らえぬ  
妻に聞く俺はほんとに悪ものか

■ 山縣 (安兵衛) やすべえ

悪いのは人流立ち飲み路上呑み  
悪玉は先の関白がトレンドに

■ 稲宮 (井波) いなみ

コロナ明け悪所ぶらつく夢描く  
悪びれずあれこれ俺の鉄面皮

世話人 塚田 實(拿々) だだ